

授業科目名 ( 英文名 )	Reading and Discussion 2 英語 R D 2 ( L 5 )	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	宮下 芳	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>1) 様々な社会活動の場面において必要となる英語文を読んで理解することができる</p> <p>2) 上記の英語文についての分析や意見を表現することができる</p> <p>3) 読解のためのスキルや背景知識の利用方法を習得している</p> <p>「自分に合った学習方法」を確立する</p>		
講義内容・授業計画	<p>授業では英文で書かれた内容について理解した自分でまとめて意見を表現することができるように、英文読解のための基本的文法事項、文の構造、語彙、慣用句などを学習する。また、英文のパラグラフ構造を学習し、スキミング、スキミング、背景知識の利用など読解のためのスキルを習得する。毎回の課題をこなし、予習復習をおこない、積極的に授業に参加することが求められる。</p> <p>テキストに沿って授業を進めます。</p> <p>Week 1 : シラバスの内容確認等  Week 2 : Self-cleaning clothes  Week 3 : Wet-dog physics  Week 4 : Hot technology  Week 5 : Elephant songs  Week 6 : The origin of mummies  Week 7 : Tracing a gem ' s origins  Week 8 : Costs of missing sleep  Week 9 : Lasers of a feather  Week 10 : Paralyzed rats walk again  Week 11 : Threatened coral get fishy rescue  Week 12 : Mammals feel the heat  Week 13 : Sugar-pill medicine  Week 14 : Food web woes  Week 15 : Climate coolers</p>		
テキスト	Science Explorer 南雲堂		
参考文献	必要に応じて提示または配布します。		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準：様々な社会活動において必要となる英語文を読んで理解し、その内容の分析や内容に対する意見を表現することができるものに単位を授与する。講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、S から C まで成績を与える。</p> <p>方法：レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度（リーダーシップと取ったり積極的な発言をするなど）含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>遅れた場合は延着証明書の提出をお願いします。また、欠席した時は診断書（領収書も可）の提出をお願いします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業：</p> <p>当授業では、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を遠隔実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境（PC・タブレット等の端末や Wi-Fi 環境）が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		

実践的教育	該当しない
備考	<p>学生が中心となりペアワークやグループワークが多いクラスです。楽しく学習できるような雰囲気作りに努めますので、積極的に参加し知識や意見を共有し合ってください。また、自分の英語能力を伸ばすための学習方法をしっかり確立させて、このクラスで習得した英語能力をTOEIC テストやコミュニケーションの場で活用していただけたら嬉しいです。さらに、テキストの各ユニットの内容を発展させ将来社会に役立つ「モノ」の開発に繋げてくださればと願います。</p>